



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アイメタルテクノロジー

コード番号 5605 URL <http://www.imetal.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大岡 信一

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 齋藤 誠

TEL 029-831-1791

四半期報告書提出予定日 平成25年8月8日

配当支払開始予定日

未定

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	13,187	3.8	380	37.5	398	70.4	1,307	814.0
25年3月期第1四半期	12,702	11.7	277	—	233	—	143	—

(注)包括利益 26年3月期第1四半期 1,736百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 73百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	29.14	—
25年3月期第1四半期	3.19	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭		
26年3月期第1四半期	50,043	—	25,924	—	42.9	478.30
25年3月期	42,201	—	19,964	—	47.3	445.30

(参考)自己資本 26年3月期第1四半期 21,444百万円 25年3月期 19,964百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,200	7.6	600	78.2	500	83.3	1,350	717.9	30.11
通期	53,600	11.4	1,450	139.1	1,150	132.1	1,750	485.7	39.03

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(※1)上記平成26年3月期の連結業績予想につきましては、現在の当社組織を前提に算出しております。また、平成26年3月期の配当予想につきましては、共同持株会社への配当となるため未定となっております。経営統合に基づく新会社の連結業績予想および配当予想については改めて発表する予定であります。

(※2)上記平成26年3月期の連結業績予想につきましては、PT.ASIAN ISUZU CASTING CENTERの子会社化による影響を加味しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1社 (社名) PT.ASIAN ISUZU CASTING CENTER 、 除外 1社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	45,000,000 株	25年3月期	45,000,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	166,550 株	25年3月期	166,077 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	44,855,835 株	25年3月期1Q	44,837,355 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権の緊急経済対策への期待感から円高・株安が解消されるとともに輸出や企業収益に持ち直しの動きが見られるなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような経済情勢の下、当社グループの得意先であるトラック業界は、国内では復興による需要や経済対策効果により堅調に推移し、海外でもアジアをはじめとする新興国・資源国市場を中心に堅調に推移いたしました。

建設機械業界におきましては、国内では復興による需要を背景に底堅く推移するものの、海外では新興国市場および中国市場の需要鈍化による減少により、全体として需要は減少傾向で推移いたしました。

また、当第1四半期連結会計期間において当社の持分法適用関連会社であったPT. ASIAN ISUZU CASTING CENTERの株式を追加取得し、連結子会社といたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は131億87百万円（前年同四半期127億2百万円の3.8%増）となりました。

損益面におきましては、営業利益は3億80百万円（前年同四半期2億77百万円の37.5%増）、経常利益は3億98百万円（前年同四半期2億33百万円の70.4%増）となり、特別利益として負ののれん発生益17億85百万円、特別損失として段階取得に係る差損等7億5百万円を計上し、これに税金費用を控除した結果、四半期純利益は13億7百万円（前年同四半期1億43百万円の814.0%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

資産、負債および純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、当四半期中にPT. ASIAN ISUZU CASTING CENTERを子会社化したことに伴い、前連結会計年度末に比べ、78億41百万円増加し、500億43百万円となりました。

また、負債につきましては、PT. ASIAN ISUZU CASTING CENTERを子会社化したことにより、前連結会計年度末に比べ、18億81百万円増加し、241億18百万円となり、純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、59億60百万円増加し、259億24百万円となりました。主な内容は以下のとおりであります。

(資産)

資産の増加の主な原因は、PT. ASIAN ISUZU CASTING CENTERを子会社化したことにより、現金及び預金、受取手形及び売掛金、原材料、製品、有形固定資産が増加したこと等によるものであります。

(負債)

負債の増加の主な原因は、PT. ASIAN ISUZU CASTING CENTERを子会社化したことにより、支払手形及び買掛金、未払費用が増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産の増加の主な原因は、PT. ASIAN ISUZU CASTING CENTERを子会社化したことに伴い、利益剰余金が増加したこと、少数株主持分が新たに発生したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の連結実績は現時点では、概ね見込みどおり推移しており、第2四半期（累計）および通期の連結業績予想は平成25年5月10日公表の予想数値に変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、当社は持分法適用関連会社であったPT.ASIAN ISUZU CASTING CENTERの株式を追加で取得したため、同社を連結の範囲に含めております。

また、第1四半期連結会計期間より、当社は持分法適用関連会社であったPT.ASIAN ISUZU CASTING CENTERの株式を追加で取得したため、同社を連結の範囲に含めたことに伴い、持分法の適用の範囲から除外しております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### (税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法をとっております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,725,470	5,345,751
受取手形及び売掛金	5,717,309	6,427,046
製品	1,116,123	1,266,026
仕掛品	360,706	484,606
原材料及び貯蔵品	1,444,130	1,799,352
前払費用	61,241	76,584
未収入金	297,540	218,228
繰延税金資産	412,587	412,593
その他	112,148	897,072
貸倒引当金	△1,432	△1,472
流動資産合計	13,245,828	16,925,789
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	25,233,616	26,030,790
減価償却累計額	△14,546,211	△15,134,036
建物及び構築物(純額)	10,687,404	10,896,754
機械装置及び運搬具	60,804,009	65,305,873
減価償却累計額	△51,064,436	△54,269,035
機械装置及び運搬具(純額)	9,739,573	11,036,837
土地	5,799,502	6,865,519
建設仮勘定	205,507	2,161,869
その他	6,142,401	5,956,450
減価償却累計額	△5,514,384	△5,349,496
その他(純額)	628,017	606,954
有形固定資産合計	27,060,005	31,567,935
無形固定資産	227,679	213,121
投資その他の資産		
投資有価証券	1,406,401	1,063,655
繰延税金資産	36,193	36,147
その他	228,302	239,258
貸倒引当金	△2,600	△2,600
投資その他の資産合計	1,668,297	1,336,460
固定資産合計	28,955,983	33,117,518
資産合計	42,201,811	50,043,307

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,697,335	8,296,624
短期借入金	3,765,000	3,817,600
未払費用	2,051,696	2,785,498
未払法人税等	66,283	145,103
未払消費税等	107,672	175,019
設備関係支払手形	155,850	138,872
設備関係未払金	864,690	478,752
繰延税金負債	—	16,075
その他	149,985	154,441
流動負債合計	14,858,515	16,007,987
固定負債		
長期借入金	4,675,000	5,235,000
繰延税金負債	711,907	873,018
再評価に係る繰延税金負債	1,009,738	1,009,738
退職給付引当金	298,176	263,207
環境対策引当金	474,506	474,506
その他	209,609	255,415
固定負債合計	7,378,937	8,110,886
負債合計	22,237,453	24,118,873
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,480,000	1,480,000
資本剰余金	9,510,553	9,510,553
利益剰余金	7,544,293	8,716,543
自己株式	△19,669	△19,705
株主資本合計	18,515,176	19,687,390
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	108,710	119,743
土地再評価差額金	1,544,697	1,544,697
為替換算調整勘定	△204,226	92,223
その他の包括利益累計額合計	1,449,181	1,756,663
少数株主持分	—	4,480,379
純資産合計	19,964,358	25,924,434
負債純資産合計	42,201,811	50,043,307

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	12,702,640	13,187,101
売上原価	11,519,865	11,903,298
売上総利益	1,182,774	1,283,803
販売費及び一般管理費	905,723	902,818
営業利益	277,051	380,984
営業外収益		
受取利息	—	7,913
受取配当金	3,223	2,746
固定資産賃貸料	13,804	10,774
為替差益	—	56,806
持分法による投資利益	8,205	995
その他	7,091	11,586
営業外収益合計	32,324	90,822
営業外費用		
支払利息	42,309	28,891
賃貸費用	18,188	16,844
シンジケートローン手数料	7,941	14,183
その他	7,165	13,449
営業外費用合計	75,604	73,369
経常利益	233,771	398,436
特別利益		
固定資産売却益	355	—
負ののれん発生益	—	1,785,911
特別利益合計	355	1,785,911
特別損失		
固定資産除却損	335	6,465
段階取得に係る差損	—	698,995
特別損失合計	335	705,460
税金等調整前四半期純利益	233,791	1,478,887
法人税等	90,783	138,048
少数株主損益調整前四半期純利益	143,008	1,340,838
少数株主利益	—	33,684
四半期純利益	143,008	1,307,154

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	143,008	1,340,838
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33,068	7,019
繰延ヘッジ損益	8,843	—
為替換算調整勘定	△61,355	385,057
持分法適用会社に対する持分相当額	15,999	4,013
その他の包括利益合計	△69,581	396,089
四半期包括利益	73,426	1,736,928
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	73,426	1,614,636
少数株主に係る四半期包括利益	—	122,291

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、自動車用等関連部品製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。